

ごんた坂

第5号

～光陵会同窓会報～

<発行所>

神奈川県立光陵高等学校
光陵会

<印刷所>

中央出版印刷(株)



▲光陵高校1棟テラスからみた校庭の風景

光陵会会長挨拶



今回も光陵会の若いスタッフが汗を流して作ってくれた手作りの会報を皆様にお届けします。

先日(5/7)1期生、2期生、3期生の「ごんた坂の光陵高校を知らない卒業生」が集いました。卒業して30年近い歳月が流れています。会の始めは誰が誰だか分からず、お互いに敬語を使っていました。しかしほんの少しの時間を借りれば、そこに30年前の光陵生だった仲間が見事に浮かび上がります。それからは、高校時代のままです。高校時代に同じ行事に参加していくのも、記憶している箇所が違い、「へえー そんなことがあったんだ！」の連発でした。

ゲストとして初代校長をはじめ、先生方が出席してくださいましたが、我々の年齢は、その当時教えを受けていた先生方より、すでに年上になっていることを知り、ショック！でした。あの時の先生方は、輝いていたんだな、とつくづく思いました。

この集いは、当時の一年生から三年生です。年齢差はほとんどありませんし、一学年100名余りでした。皆さんおじさん おばさんで、ワイワイとお祭りのようでした。

一方、光陵会は30年の年齢差があります。どうしたら皆さんに喜んで出席してもらえるのか、いろいろ考え実行してみようと思っています。

さっそくですが、今回の同窓会は、横浜の方で会費を安くして行ってみたいと考えています。これは、若いスタッフからの提案です。ただし会費が安くなつたから来るというのではなく、集いに魅力がなければダメ。魅力とは、一人一人の光陵卒業生の魅力とイコールなのですが……。

ただし、「縦縫は力」で続けることも大切だと思っています。年一回ですが、30年間続いていることも事実です。光陵会が光陵高校と卒業生の皆さんに役立てる集いでありますと願っております。

皆様のご健康と御活躍を祈っております。

第30回 光陵会総会・同窓会開催

平成11年11月20日(土)品川プリンスホテルに於いて、第30回光陵会総会・同窓会が開催されました。毎年1回、11月に開催されるこの会は、クラス・期という枠組みを超えた集まりであり、昨年度は1期生から31期生までの光陵会会員の方々と長い間光陵高校でご指導下さった先生方にご参加いただきました。参加者は50余名、毎年決まって参加される方々、親しい友人と声を掛け合って参加された方々、「光陵高校」のなつかしい響きに惹かれて1人で参加された方々などさまざまですが、和やかな雰囲気の中、会は円滑に進行していきました。

初めに、「光陵会総会」が行われました。光陵会は11月に行われるこの総会より1年間の活動が始まります。太田秀和会長のあいさつの後、議事に移り新旧光陵会役員の紹介および承認、収支決算報告、監査報告、また平成12年度予算案が可決されました。次いで、賛助金と会員名簿に関する詳細の説明がありました。以上の報告については会報10、12ページをご覧ください。



▲拍手で承認

つぎに、初代校長である原田賢三様の乾杯のご発声より「同窓会」が始まりました。各期が入り交じった班による、班対抗イントロクイズや○×クイズをおして会は一段と盛り上りました。

ピアノの演奏に合わせて校歌を齊唱した後、豪華賞品をかけてジャンケン大会がおこなわれました。名残惜しまれる中、三本締めで幕を閉じました。



▲班対抗クイズ大会、優勝は!!

※遅くなりましたが、「99年度役員の紹介をさせていただきます。

‘99年度役員の紹介

会長	太田 秀和 (2期生)
副会長	大塚 裕明 (30期生)
	眞野 純一 (30期生)
会計	高木 愛子 (30期生)
	小俣 千恵 (30期生)
会計監査	杉崎 麻里 (27期生)
	鳥越 麻里 (28期生)
書記	岸 和宏 (30期生)
	佐藤 圭祐 (31期生)



▲ジャンケン大会



▲記念撮影

第31回 光陵会総会・同窓会のご案内

本年度も下記のとおり、光陵会総会・同窓会を開催したいと思います。開催地につきましては光陵会会員のみなさまから多くのご意見をいただきしております。その中でも横浜で開催してほしいという意見が多かったので、今年は桜木町のブリーズベイホテルに於いて、立食パーティ形式で行ないたいと思います。

なつかしい友人やお世話になった先生方との再会に、ぜひご参加下さい。



▲ブリーズベイホテル案内図

記

日時

平成12年11月25日(土)

16時より

場所

ブリーズベイホテル

JR・地下鉄・東横線

桜木町より徒歩5分

会費

学生 3000円

一般 5000円(23期以降)

7000円(22期まで)

お手数ではございますが、ご都合のほどを同封のハガキにて11月10日までにお知らせ下さい。

話題沸騰中！『こちらKGB』の魅力を探る！

カストルは悩んでいた。優秀な弟に強い劣等感を抱いていた。弟のいない場所、自分の居場所を探していた。「ここではないどこか」を…。

これは6月に公演された「こちらKGB」の世纪末三部作の第二弾「ここではないどこかへ～雨を待つ大地～」の始まり部分！ここ最近ではテレビや映画に押され「芝居なんか…」という人は少なくない。これを読んでいるあなたもそんな風に思ってはいないだろうか？そんなあなたは是非、

「こちらKGB」の公演を観ることをお勧めする！迫力に初めから圧倒、不思議と芝居の世界に引き込まれ、その誤解に気付くことだろう。

「こちらKGB」は光陵高校卒業生が中心になって結成され、現在までに約40回もの公演をこなしている伝統ある演劇団である。団員は30名ほど。社会人・学生がほとんどであるが忙しい合間をぬって日々稽古に励んでいる。そんな彼らの芝居にかける情熱は“火傷”するほど舞台に表れている。完成された演技はもちろんのこと、舞台装置から衣装までその手の凝り用はまさにプロそのものである。

芝居が面白いのは「観客が芝居を作る」からだという人がいる。映画などでは製作の段階で観客の視野を決めてしまい、誰もが同じものを見て、似た印象を受けることだろう。しかし、芝居は違う。広い舞台の上で何人の役者が演じることで、「さてさて、どこを観れば良いのやら…。」一人の役者をじっと観るもよし、舞台全体を通して観るもよし、観客が好きな場面を好きなだけみることで自分ひとりだけの芝居ができる。結果的には人によって印象は違ってくるだろう。こちらKGBの公演では観客席の両サイドにまで舞台を張り出すなど、観る者をより楽しませる工夫に力を入れている。



▲迫力満点のアクションでは手に力が入る！

「観客が芝居を作る」ということについて劇団の方がこんな話をしてくれた。「同じ公演でも、お客様が違うとまったく違う芝居になるんだ。お客様の反応を見て、その場で演技を変更することもあるんだよ。」芝居の奥深さに、ただただ驚かされる。

今年公演されている世纪末三部作「ここではないどこかへ」。3月には滅び行く惑星を脱出する5人の若者を描いた第一弾「～風の吹く惑星～」、6月に公演された第二段「～雨を待つ大地～」は神話・伝承的で殺陣も取り入れられた躍動感あふれる舞台となった。当然、公演はいつも満席、彼らの芝居は多くの観客の心を掴んで放さないのだ。人気最大の理由は、“考えさせられるストーリー”にあるだろう。現代人の誰もが抱える悲しみや苦悩が舞台の役者を通して痛いほど伝わってくる。「重たい話はちょっと…」という方もご安心を。笑いも多く取り入れられているので終始楽しめることだろう。最後には「ほろっ（涙）」とさせられる場面もあり、見えた後の心地良さがたまらない。笑いあり、涙あり、そして感動あり！大人から子供まで楽しめる、まさに究極のエンターテイメントと言えるだろう。

さてさて、11月に公演の第三弾「虹かかる丘」はどんな舞台で我々を楽しませてくれるのだろうか？舞台では我々現代人が向かうべき場所を表現したいとのこと。「こちらKGB」20世紀最後の公演。これを見ずして21世紀は迎えられない！



▲6月の公演の様子。斬新な舞台、衣装に観客は釘付け。

※次回公演「ここではないどこかへ～虹かかる丘～」につきましては5ページをご覧ください。

「こちらKGB」公演のご案内

横浜演劇界若手NO. 1

世紀末三部作第三弾

『ここではない どこかへ ～虹がかかる丘～』

(作/演出 かわしままさき)

11月22日(水)～11月26日(日) 相鉄本多劇場にて

タイムテーブル

11/22(水)	11/23(木)	11/24(金)	11/25(土)	11/26(日)
----------	----------	----------	----------	----------

14:00～	○	○	○	○
--------	---	---	---	---

19:00～	○	○	○	○
--------	---	---	---	---

出演 河嶋政規、関本尚子、嵐木法子、広瀬格、川延大介
永田雄士、塙田祐子、石井隆平、小田切純司 ほか

前売り 2000円/当日 2500円/高校生以下 1500円

こちらKGBがおくる、入魂の三部作完結編。乞う、ご期待!!

*詳しくは こちらKGB事務所 まで

TEL: 045-844-5860

URL: <http://hello.to/kochiraKGB/>

Mail: info@kgb.club.ne.jp

昨年度会報、第4号に御寄稿いただきました画家の黒木雅彦さんより個展のご案内を頂きましたので、お知らせ致します。この機会をお見逃しなく、ぜひ、お立ち寄りください。

第5回 黒木雅彦 油絵展 —— ネバーランドの庭にて —

(日時) 2000年11月30日(木)～12月6日(水)

午前10時～午後8時(最終日4時30分まで)会期中無休

(場所) 池袋東武百貨店 6階アートサロン

Tel 代表/03-3981-2211

身近な動物たちを擬人化したモチーフで神話的世界を追い求めています。

今回の個展は「ネバーランドの庭にて」シリーズの第5回として、楽園に流れる静謐でゆったりとした時間を表現した作品が並ぶ予定です。キャンバスに油彩で描いた20余点の新作展、どうぞご高覧ください。

- 【略歴】 ●1978年光陵高校卒業(10期2組優等級)
- 1982年立教大学法学部卒業
- 1982年ミニチュア大賞展優秀賞
- 1985年セントラル油絵大賞展入選
- 1991年個展以降毎年連続
- 1995年個展・日本橋三越本店
- 1997年個展・池袋東武
- 1999年個展・新宿三越他個展、グループ展多数
- 無所属



あの光陵生は今……！？

現在、各方面で活躍される光陵高校卒業生の皆さん。そんな皆さんの活躍を紹介する「あの光陵生は今…」のコーナー！ 今回は翻訳家の中濱こずえさんに寄稿いただきました。お忙しい中、突然の寄稿依頼を快く引き受けください、ありがとうございました。今後も中濱さんのご活躍をお祈りしております。

新たな四半世紀にむけて

中濱 こずえ（9期）

ミレニアムの喧騒はまだしばらく続きそうですが、1人の人間にとては千年どころか百年というスパンでもまだ長すぎるので、もう少し現実的な数字で考えてみたいと思います。例えば25年後、自分がどうなっているだろうと想像したことはありますか？人生も半ばにさしかかると大体の日程もついてきますし、そのための心積もりをしようと思う時もありますが、25年前には1年後のことさえ視野に入らず、その日を楽しむだけで精一杯だった気がします。楽しいことがたくさんありましたし、光陵高校には。

外国語や外国の文化に触ることは好きだったので、漠然とその方面に進めたらいいなとは考えていたのですが、どこをどう間違ったやら、現在、産業翻訳という職業に就いています。毎日友達とふざけながら相手を上っていた頃には予想もしなかったことです。

翻訳と言うと本屋さんの店頭に並ぶ文芸作品の翻訳を思い浮かべる人が多いのですが、日本の翻訳のかなり大きな部分を占めているのが企業の発注する産業翻訳です。その内容は多岐にわたり、1枚のレーダーから会社案内、製品のカタログ、パンフレット、仕様書、マニュアル、契約書など、必要さえあればありとあらゆるもののが翻訳されます。私自身、産業翻訳を始めるきっかけとなったのは、学生時代に全くの偶然からアルバイトを始めた特許事務所での経験なのですが、特許も産業翻訳の重要な分野の一つです。

企業が翻訳会社に注文を出し、翻訳会社が自社に登録している翻訳者に仕事を割り当てる、翻訳者がコンピュータやファックス、インターネットを使用して期日までに翻訳原稿をウェブ納品します。最近ではウェブに置いてある辞書も多くなり、情報収集のための手段も多様化しましたが、分野に合わせて確立された定訳がないか1語1語確認し、樹木ならぬスクリーンを埋めていくのは昔ながらの職人的単独作業です。

「休みあけに欲しい」という企業側の注文に応えるには土日も仕事をしなければなりませんし、翻訳会社でさらに複数作業などをする場合等は朝の9時締切りというのもざらです。早朝から出来あがった原稿に誤りがないか、全体の整合性が取れているか、日本語として自然な流れになっているかなどをチェックし、ぎりぎりまで思慮深くして最後に「送信」ボタンを押した時の達成感は何物にも代えられません。

そして、企業が欲しがる最新情報に的確な訳をつけ



ていくためには、英語力、日本語力の他に、基礎的な専門知識と共に新しいものにアンテナを張っている好奇心が必要になります。そんな時、各方面の第一線で活躍しながら豊かな個人生活を送っている光陵卒業生のネットワークは、直接的な情報収集という意味だけでなく、刺激を与えてくれるという点でもかけがえのないものになっています。ボランティアの手で運営されている光陵会ML（マーリングリスト）もそんなつながりの一つです。

ここでは、2周から30周まで300人を超えるメンバーが、それぞれ「分科会」と呼ばれるテーマ別のグループに属し、毎日オンラインで様々なおしゃべりを楽しんでいます。コンピュータ関連以外にも、エンターテイメントやグルメ、旅行、趣味、子育て、社会問題等話題の範囲は幅広く、どんな分野にも必ずその道の達人とも言えるこだわりの専門家がいて質問を傾けてくださるところがさすが光陵、何気ない会話の端々にもセンスのよさが光り、丁寧なやり取りに胸がときどきすることもあります。光陵生の知的開拓の深さを再認識し、視野が広がる喜びを感じる時です。

こんなことを可能にした技術の進歩も25年前には予想もつかなかった嬉しい驚きの一つです。今後四半世紀の光陵にどんなことが待ち受けているのかはわかりませんが、社会がどのように変化していくても、光陵生の「真剣に遊ぶ」という特質が失われることはないと思います。新たな世紀に向けて着実に歩を進める光陵がさらに発展し、楽しく面白に遊べる場所であり続けることを祈っています。

「光陵会メーリングリスト」って知っていますか?

そこは、みんなが集まる楽しい場所! 紹介文を21期重成さんに頂きました。どうぞ字数は少く掲載下さい。

不定期連載ML道をゆく 第一話 シャンゼリゼ通り

日本語では「貴方を待つよ」と歌われているこのフレーズ
だが、フランス語を少しでも習った貴兄は、首を縊に
振らないであろう。
貴方の、望むものが、
さあて、あの角を曲がってみるか。
シャンゼリゼ通りには医者も両家も、会社員も専業主婦も、
学生も役者も、美食家も怪力も、ロマンチストもエコノミストも、
みーんな肩を寄せ合っているようだ。
もしかすると、ピューティシャンもレスラーも、
ラーメン大魔王も16文至上主義者も、
探せばいるかもしれないぜ。
今日は、Genevaの鐘楼に声を掛けてみようか。
それともNew Yorkの先輩を頼ってみようか。みーんな心地焼き。
時差は感じても距離はどこに存在するのだろうか。
フランス産のホワイトアスパラガスを食べに行こう。
平等院の宝物を鑑賞に行こう。
60年代のポップスを歌いに行こう。
年季が入って色褪せたケロリン洗面器と一緒に探しに行こう。

口～Il y a tout ce que vous voulez aux Champs-Elysées□

まあ、ボランティア運営だから、僕にはこんなこともご要頼。
もし貴方が、上のどれにも相当しない場合、
こちらのボタンをクリックしよう。
そう、貴方の声を待ってる人がいるかも・・・。
なあに、構えることはないさ、みんな、どうせ同じ高校で
時を過ごしただけなのだから。
ウソじゃない、これがシャンゼリゼっつうもんだ。
今日も行こう、光陵ML*、シャンゼリゼ通りへ。
□気は優しくて力持ちの仲間が、貴方を待つよ、シャンゼリゼ～
ランランランラン～、ランランラン～・・・□

アントニオ重成@21-3

*光陵ML(こうりょうエムエル)……
光陵会メーリングリスト。

決まった宛先にメールを送ると、既に登録してある
元光陵生のみんなに届くシステム。
ホームページは、<http://www.koryo.gr.jp/>
MLへの登録、お問い合わせは、
ml-request@koryo.gr.jp

までお気軽にお問い合わせください。

この度、光陵会運営のため賛助金を募りました。以下の通り皆様の温かいお心遣いをいただきましたことを深く感謝いたしますと共に、ここにご報告します。今後とも引き続き、ご支援ご協力をお願いいたします。

光陵会賛助金芳名簿

(敬称略)

平成12年4月9日現在

期・組	姓名	金額	期・組	姓名	金額	期・組	姓名	金額	期・組	姓名	金額
旧職員	川畠清寿雄	5000	8-2	佐藤泰	1000	12-6	折原裕子	1000	18-1	長谷川佳子	3000
旧職員	土屋哲二	1000	8-3	木戸秋千恵子	1000	12-6	堀内敏子	1000	18-1	山崎健一	1000
旧職員	新村敏郎	2000	8-5	木戸紀子	3000	12-7	高橋和子	5000	18-4	井澤純	2000
旧職員	原田賢三	5000	8-6	諸星隆夫	5000	12-7	山本明	5000	18-5	鳥居陽子	1000
旧職員	安田和正	5000	8-6	清水健	3000	12-7	青友晴	3000	18-5	古川武	1000
1-1	浅岡るり子	10000	8-6	伊東政明	1000	12-7	池田史子	1000	18-7	弘田由美子	1000
1-2	鈴木絆子	2000	8-8	程島敏博	2000	12-7	森井敦子	1000	18-8	堀江潤一	10000
2-1	柳川明	3000	8-8	水間嘉重	1000	12-8	南島浩子	5000	19-2	岡洋子	1000
2-2	宮崎和哉	10000	9-1	山本美恵子	3000	13-1	谷岡尚代	10000	19-3	福岡彰道	3000
2-3	馬嶋綾子	5000	9-1	内田輝子	1000	13-2	森田徹也	3000	19-4	松島敏子	2000
3-1	辻野泰子	3000	9-1	内田敏幸	1000	13-4	柳沢是清	1000	19-5	神部直博	5000
3-1	二木祐輔	3000	9-3	渡邊哲行	5000	13-5	大庭行宏	2000	19-6	岡部朗子	1000
3-2	永野潔	10000	9-3	山本倫子	3000	13-5	加藤伸一	2000	19-8	岩田春子	1000
3-2	伊藤寛子	3000	9-3	古屋修治	3000	13-6	岡部きみ子	1000	19-9	大川潤	5000
3-3	小瀬真一	1000	9-3	矢野理恵	2000	13-6	石毛晴子	1000	20-2	内藤紀子	2000
4-1	大道正夫	10000	9-4	二見登	5000	13-7	柳沢美香	1000	20-4	村井克吉	5000
4-1	木村聰明	5000	9-4	宮崎晴美	2000	13-8	采田まり	3000	20-6	北浦健司	1000
4-1	紅野真理	5000	9-5	宮下真一	5000	14-3	宮崎雅之	5000	22-2	藤田精洋	1000
4-1	佐久間教	5000	9-5	佐藤俊哉	1000	14-3	笠原正	2000	22-4	鈴木博朗	3000
4-1	菊池知子	1000	9-6	長尾智晴・牧子	10000	14-3	金子大也・麻子	2000	22-5	小金丸毅志	5000
4-3	吉田守人	3000	9-7	萩田義司	2000	14-5	井上和人	2000	22-7	磯田信賢	5000
5-1	岡崎久恒	10000	9-7	全子則之	1000	14-6	鈴木馨	3000	22-8	吉田至希	2000
5-1	吉藤田謙治	10000	9-8	中沢武	3000	14-6	鷲村紀子	1000	22-9	三浦明子	2000
6-2	青田良子	3000	10-2	荒井明世	10000	14-7	浜辺裕美	3000	23-2	浦卓	1000
6-2	石沢隆	1000	10-2	野口鼓絵	3000	15-1	泉名ゆかり	5000	23-4	上村正義	2000
6-3	赤澤達幸	3000	10-2	石川之彦	1000	15-1	安鶴裕美	3000	23-6	山本文子	1000
6-3	浜沢新二	3000	10-3	磯田一彦	2000	15-2	本塙朝博	2000	23-9	小野田航二	3000
6-3	清瀬洋平	1000	10-4	岩淵謙	10000	15-2	船見正行	1000	24-2	天明きおり	1000
6-4	豊原千鶴	2000	10-6	桑田一徳	5000	15-4	田川王志	1000	24-6	高橋直子	3000
6-5	寺沢理恵	1000	10-7	今井優子	1000	15-6	宮部剛	3000	24-7	桜井麻繪子	2000
6-5	森田祐	1000	10-7	折茂かを子	1000	15-7	栗田佳奈子	3000	25-2	鈴木鶴史	1000
7-1	田沼光明	10000	10-8	安保秀雄・洋子	2000	15-9	伊藤永子	5000	25-3	山口陽三	2000
7-1	福田恵美子	3000	11-1	櫻桜紀子	1000	15-9	内藤智重子	5000	25-4	伊藤紀子	1000
7-1	村井齊夫	3000	11-2	足立雅弘	10000	15-9	金沢智美	3000	25-5	池田由紀子	1000
7-1	周鳴奈奈子	1000	11-4	山田暁子	1000	16-1	溝山賢子	3000	26-4	竹内智子	1000
7-2	伊藤久美子	10000	11-6	浦崎宣行	2000	16-1	橋本由里	1000	26-8	浅山文秋	3000
7-2	桑原章子	5000	11-7	佐々木まどか	3000	16-2	井田知秋	5000	27-2	大橋朝弘	1000
7-2	岡口暎子	2000	11-7	岡野浩一	1000	16-2	津野誠	2000	28-4	水山淳	3000
7-5	村井洋二	10000	11-7	中山貴美子	1000	16-4	廣瀬直哉	1000	28-5	田所加奈	2000
7-5	飯本礼成義	3000	11-8	北川美穂	5000	16-5	倉島秀夫	3000	29-1	熊沢努	3000
7-5	堀内啓	1000	11-8	德永作	1000	16-5	五十嵐俊夫	3000	29-3	武井祐子	11000
7-6	林昭宏	3000	12-1	平松佳代	1000	17-3	藤田香	5000	29-3	原田京昌	3000
7-6	辻富博	2000	12-4	桐谷広明	5000	17-4	城田一	1000	29-4	久野了史	1000
8-1	木戸克彦	5000	12-5	尾崎左登子	2000	17-5	渡辺薫	5000	29-5	木野知裕	1000
8-2	加藤晴星	2000	12-5	杉野誠	1000	17-5	辻隆	2000	29-6	内木修生	3000
8-2	山中俊幸	2000	12-5	宮川由美子	1000	17-7	神原公美	5000	賛助金額 計 585,000		
8-2	石井昌之	1000	12-6	東海林齊	10000	17-7	瀬戸朝孝	2000	人数 計 186		

編集室から

昨年号、同窓会報へ会員の皆様よりたくさんのご意見・ご感想をいただき誠にありがとうございます。温かいお言葉に役員一同大変感激しました。今後も皆様により良い情報を提供できますよう努力して行きます。

尚、頂きましたご意見の一部を紹介いたします。

①会計報告・賛助金について

・会計報告で500万もの収支残があるのに賛助金を募る必要があるのか疑問に思います。
(20期、女性)

・収支決算の差が大きすぎる。毎年、収入超過なので蓄えを増やしすぎているのは芳しくない。昔、無料だった光陵会名簿を5年とか10年に1回くらい無料発行する費用に当ててはどうか。又は、光陵会の会費を下げるための補助に当ててはどうか。
(12期、男性)

・会費の収入減少を賛助金で補うことには賛同できません。卒業時の会費だけでは会費の増加に伴って運営が厳しくなるのは当然のことだと思います。今後、長期的財政を安定化させるために、早々に会則を改定し会員全員から会費を集めるべきであると考えます。光陵会の将来のため是非御一考ください。
(不明、男性)

『編』長年、光陵会を苦しめてきた問題にこの会計があります。今まで、収支決算は黒字と安定していますが、7年前までは赤字が続いていました。その原因として、年々増加する会員に対して財源である会費は増加しないこと、また支出の多くをしめる通信費が、郵送料金の値上がりとともに増加していることがあげられます。対策としてやむを得ず、卒業生から微収する会費を93年には5千円だったものを翌年には7千円、その後からは1万円に引き上げました。これにより、今に至っているわけです。

この教訓をいかし、光陵会では30年後を見越した予算を立てています。これ以上会費をあげることは難しく今後の収入増加は見込めないのでに対し、30年後には会員が今の2倍に膨れ上がること

で単純に支出も2倍、かなりの赤字が見込まれます。今の状況が決して収入超過でないことがお分かり頂けると思います。

今現在、この対策として経費の削減と賛助金のお願いがあります。賛助金については役員の間でも賛否両論あり、事実これが完全な対策とは言えません。

今後、電子メールがより一般化すれば通信費を抑えることができ、この問題の解決の糸口になるかもしれません。しかし、今できることを行うことで光陵会を30年、100年先まで存続させることができます。

ご理解の程、お願ひします。

②名簿について

・勧説電話に大変迷惑しています。「電話番号を名簿に出さない自由」があつてもいいと思います。
(22期、女性)

『編』もっともなご意見です。これにつきましては次回2002年度光陵会名簿より実施いたします。尚、名簿を他人へ譲渡、売買することのないようお願いします。勧説電話などで多くの人が迷惑します。会員としてのモラルを守り、より良い同窓会にして行きましょう！

③その他

・毎年出欠葉書を出す際に「期、組」の欄でとまどい、調べたりしています。会報にわかりやすく年度の一覧など設けてもらうと助かります。
(不明、女性)

『編』今年から郵便の封筒のラベルに「期・組」を書くようにしましたので、それを参照してください。

・会報をいつも楽しみにしています。編集もお手伝いできないし、総会にもいつも出席できません。こういう私のような者でも参加できるような紙面になっていたら嬉しいです。
(10期、女性)

『編』すばらしいお言葉をありがとうございます！今後は会員の皆様が気軽に参加できる光陵会活動の場を提供できますように努力していきます。

※上記の内容についてのご意見をお待ちしております。宛先は12ページ記載の「光陵会」までお願いいたします。

会計報告

1998年度決算

[収入の部]

入会金及び終身会員料	¥3,059,580
同窓会会員料	¥441,000
名簿資料準備協力金	¥441,800
雑収入	¥112,334
前年度緑越金	¥5,038,002
合計	¥9,092,716

[支出の部]

通信費	¥807,210
印刷費	¥395,260
事務費	¥120,490
運営費	¥284,454
交通費	¥66,840
同窓会費	¥578,035
合計	¥2,252,289

[収支差引金額]

¥6,840,427

1999年度予算案

[収入の部]

入会金及び終身会員料	¥3,000,000
同窓会会員料	¥420,000
雑収入	¥50,000
寄付金	¥250,000
前年度緑越金	¥6,840,427
合計	¥10,560,427

[支出の部]

通信費	¥900,000
印刷費	¥420,000
事務費	¥200,000
運営費	¥430,000
交通費	¥95,000
同窓会費	¥600,000
合計	¥2,645,000

[収支差引金額]

¥7,915,427

進路状況

夢に向かって、大きな一步！

今年も受験生は頑張りました！！

(国立・公立大学)

学校名	総数	現役
大阪	1	
金沢	2	
京都	1	
千葉	4	3
筑波	1	1
電気通信	3	1
東京	4	1
東京外国語	2	2
東京学芸	7	4
東京工業	6	3
東北	2	1
一橋	4	1
北海道	2	1
横浜国大	7	5
東京都立	7	4
横浜市立	8	7

(短期大学)

学校名	総数	現役
青山学院女子	4	

(私立大学)

学校名	総数	現役
青山学院	39	20
学習院	10	5
神奈川	22	4
慶應義塾	28	9
上智	21	11
成蹊	10	2
成城	12	3
専修	12	4
中央	44	19
東海	10	1
東京女子	10	9
東京理科	35	11
日本	20	6
日本女子	8	6
法政	26	10
明治	65	32
明治学院	37	20
立教	31	14
立命館	10	3
早稲田	54	31

平成 12 年度異動

【転出】

教頭	最首義雄	寒川高校へ
国語	限部秀繁	上矢部高校へ
地歴公民	高野孝裕	退職
	波沢新二	豊田高校へ
保健体育	古根村雅也	新羽高校へ
英語	増田隆二	白山高校へ

【転入】

教頭	加藤弘
国語	小林秀夫
理科	服部郁子
英語	阿出川範子

部活実績

サッカー	4月 関東大会予選会	県ベスト8
	6月 高校総体県予選会	県ベスト8
ハンドボール	5月 関東大会予選会	県ベスト8
	6月 高校総体県予選会	県ベスト16
テニス男子	5月 関東大会予選会 団体	県ベスト64
	個人 市川 シカツ 本選出場	
	市川・徳嶋 シカツ 本選出場	
テニス女子	5月 関東大会予選会 団体	出場
ソフトテニス	4月 関東大会男子予選会	
男子	個人 本柳・石井 シカツ 3回戦出場	
	団体 1回戦出場	
	5月 高校総体県予選会	
	個人 本柳・石井 シカツ 4回戦出場	
	団体 1回戦出場	
ソフトテニス	4月 関東大会女子予選会	
女子	個人 山元・吉岡 シカツ 1回戦出場	県ベスト64
	団体 1回戦出場	
	5月 高校総体県予選会	
	個人 山元・吉岡 シカツ 4回戦出場	
	団体 県ベスト32	
バレー男子	5月 関東大会予選会	2回戦出場
男子	5月 高校総体県予選会	県ベスト32
バレーボール	5月 関東大会予選会	1回戦出場
女子	5月 高校総体県予選会	2回戦出場
バトミントン	1月 地区冬季大会	シカツ 3回戦出場
男子		
バトミントン	4月 関東大会地区予選会	出場
女子	5月	
水泳	6月 関東大会予選会	
	山口 400m 自由 4位	
ダンス	6月 県高等学校ダンスコンクール参加	
バスケットボール	4月 関東大会予選会	1回戦出場
男子	5月 高校総体地区予選会	アーチャー決勝出場
バスケットボール	4月 関東大会県予選	県ベスト16
女子	6月 高校総体県予選会	県ベスト12

剣道	4月 関東大会県予選会	県ベスト32
	女子 3回戦	
	男子 3回戦	県ベスト32
	6月 高校総体県予選会	
	男子 4回戦	県ベスト32
	女子 4回戦	県ベスト16
卓球		
陸上競技	4月 横浜地区大会	
	男子 4×400mリレー 決勝	
	宮内・矢吹・花井・鶴賀	
	女子 村橋 100m 決勝	
	4×400mリレー 決勝	
	湯浅・村橋・秋谷・馬場	
	5月 高校総体県予選会	
	馬場 走り幅跳 県3位	
野球	7月 全国高等学校野球大会県予選	
	法政二高12-5 1回戦	
体操	5月 関東大会男子予選会	
	鈴木 個人総合 27位	
将棋	7月 夏季個人戦県大会	
	川島 A級ベスト16	
囲碁	6月 全国高校囲碁選手権予選	
	団体 男子3位 女子3位	
	個人 岸上 卓優勝	
吹奏楽	7月 吹奏楽コンクール神奈川県大会	銅賞
	吹奏楽コンクール地区大会	銅賞
	11月 フジサンケイコンクール地区大会	
	アーチャー五重奏 銅賞	
美術	9月 県美術展出展	
写真	6月 写真甲子園	モモンガ賞
合唱	7月 NHKコンクール地区大会	奨励賞
	2月 学芸音楽祭参加	
演劇	2月 学芸音楽祭参加	
	春の高校演劇フェスティバル参加	
茶道	8月 学校茶道研修会参加	

《賛助金のご協力をお願いします》

昨年度より賛助金のご協力をありがとうございました。今年4月9日までに総計585,000円もの賛助金を頂き、役員一同、皆様のご理解とご協力に感謝しております。このことにつきましては疑問であるとの貴重な意見(会報9ページをご覧ください)も多く頂きましたが、依然、光陵会運営資金の逼迫は避けられない状況にあるため今年度も下記のような内容で賛助金として会員の皆様から募ることに致しました何卒、ご理解とご協力をお願いいたします。

1. 金額

1口 1,000円

何口でもかまいません。

2. お支払い方法

①郵便振込み:

同封の振込用紙をご利用ください。

②銀行振込み:

次の口座にお振り込みください。

横浜銀行緑園都市支店

口座番号 367-1187951

光陵会

《寄稿のお願い》

光陵会では、会員の皆様が楽しんで頂けるような会報「ごんた坂」を目指しております。といつても、まだ発行から第5号。はてはて、どんな記事を書けば良いのやら…。役員みな、頭を抱えております。

そこで皆様にお願いです!会報記事の寄稿へご協力ください!「私は今こんなすごいことしてます!」とか「光陵のOB・OGでこんな活動してるよ!」などなんでも結構です!寄稿という形ではなくても、「いついつに個展を開きます!」などの情報でもOK!お気軽に下記「光陵会」までご一報ください。

光陵会では、会員の皆様の活動を応援します!

宛先: 〒240-0026 保土ヶ谷区桜太坂1-7-1
神奈川県立光陵高校内「光陵会」行

《'98光陵会会員名簿のご案内》

'98年度光陵会会員名簿の購入を希望される方は、下記住所に封書にてお知らせください。ご案内と振込用紙をお送りいたします。

尚、お手数ではございますが、①ご氏名
②在籍「期」③ご住所④ご連絡先電話番号を必ずお書きの上、⑤「ご自分の身分を証明できるもののコピー」を同封ください。

'98年度光陵会名簿 1部 ￥4,000-(送料込)

宛先: 〒240-0026 保土ヶ谷区桜太坂1-7-1
神奈川県立光陵高校内「光陵会」行

※ 購入できる名簿はお一人様1部とさせていただきます。

※ 昨今、名簿を利用した勧誘などの業者が多く存在し、問題になっています。名簿の使用は個人の範囲に限り、他人への譲渡、売買する事のないようお願い申し上げます。

・あ・と・が・き・

今回で、第5号を迎える光陵会会報「桜太坂」、「より楽しいもの」をモットーに、学生中心の役員で試行錯誤してなんとか仕上げてみましたがいかがなものでしょうか?若いエネルギーというよりは、若さゆえの幼さが出てしまったかな…。

会報や光陵会の活動に関するご意見ご感想等ございましたら、「光陵会」までよろしくお願ひいたします。

この会報の発行にあたり、多くの方々のご協力をいただきました。心より感謝申し上げます。会員皆様のご多幸をお祈りしつつ、あとがきに代えさせていただきます。

発行者: 〒240-0026 保土ヶ谷区桜太坂1-7-1
神奈川県立光陵高校内「光陵会」

印刷所: 〒564-0062 大阪府吹田市垂水町3-10-28
中央出版印刷(株)

【編集スタッフ】

29期 米原圭介 松浦圭介

30期 小俣千恵 真野純一

竹生田悠介 大塚裕明